

## ART LEAP 2018 展覧会記録集

## tuQmo (ERIKA RELAX × 池田精堂) 「道具とサーカス」

**美術家と空中パフォーマーによる、唯一無二のパフォーマンス表現  
身体と「道具」の関係を見つめた 展覧会記録集を刊行**

神戸アートビレッジセンター [KAVC] (神戸市兵庫区、指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団、館長：大谷燮) は、2019 年 2 月から 3 月にかけて当センターで開催した展覧会、tuQmo (ERIKA RELAX × 池田精堂) 「道具とサーカス」の展覧会記録集を発刊いたしました。

「ART LEAP」は、2018 年度より新たに開始した 30 代～40 代の芸術家を対象とした公募プログラムです。記念すべき 1 回目に選出され、出展作家となった tuQmo (ツクモ) は、ポールやエアリアルフープなどを使う空中パフォーマーの ERIKA RELAX と、構造体を利用した空間づくりや身体と関わる物のあり方を思考する美術家の池田精堂によるパフォーマンスユニットです。

本記録集は、展示風景やパフォーマンスの記録写真からなる「visual side」、tuQmo による制作ステイトメントや関連イベントの様子、審査員 建畠哲氏による寄稿文を収録した「document side」、2 つの要素から構成されています。本展を足がかりに、新たな表現の探求へと歩み始めた tuQmo。その活動の黎明期をご覧いただける 1 冊です。



## 【書誌情報詳細】

**ART LEAP 2018 「道具とサーカス」展覧会記録集**

出展作家 | tuQmo (ERIKA RELAX × 池田精堂)

デザイン・印刷設計 | 芝野健太

作品撮影 | 松見拓也

翻訳 | 山口恵子

印刷・製本 | 株式会社ライブアートブックス

判型 | 縦 200mm 横 200mm

項数 | 100p

発行 | 神戸アートビレッジセンター

[指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団]

発行日 | 2019 年 9 月 30 日

定価 | 1,200 円+税

## 〈収録内容〉

## — visual side

- ・展覧会風景
- ・パフォーマンス

## — document side

- ・tuQmo が切り開いた地平 建畠哲
- ・展覧会「道具とサーカス」について 池田精堂
- ・エッセイ・略歴 池田精堂、ERIKA RELAX
- ・tuQmo ワークショップ「道具と身体の関係性を探る」
- ・ART LEAP 2018 「道具とサーカス」クロージング座談会
- ・展覧会後記 岡村有利子

書籍内容 及び 販売に関するお問合せ：

神戸アートビレッジセンター (指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団) 担当：岡村・野澤

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356